

新たな年の始まり、家族や友人と一緒に**おせち料理**やおとそを頂く、**20日**には**大寒**を迎え、一年で最も寒さが厳しいころ、季節の野菜が乏しい時期なので栄養バランスに注意。例年だと、“サア—”今年は何をやろうか、何か一步を踏み出す気構えの年頭だが…、一向に衰えを知らない新型も、逆に最近では数字の高まりが続く、5類移行後も一日500人を超える日もあり、第8波どころかインフルエンザに混同し、年配者には特に厳しい、政府が真剣に取り組んでいるのか疑いたい。私達も、自らの健康管理をしっかり心掛け、この時世を乗り切りましょう。

一方、昨年が発生した能登半島地震、災害状況は、まだまだ深刻な事態が続いている。それに追い打ちをかけた集中豪雨、災害規模も復興に対する国の援助も限られているのが現地報道だ。災害復旧にもう少し健闘を祈る。

日老連も、年度末に向けて動き出しました。情報は報告の中でお知らせいたします。又、北部地区や四ツ谷永寿会でも、会員の皆さんの心配りで元気にやれるクラブから活動し出しました。活動報告でお知らせいたしますが、活気ある楽しいクラブを作り上げましょう。

1、令和7年度四ツ谷永寿会役員を選出と会員の把握について

新年度を迎えるにあたって、会の運営、連絡等に携わって頂く、理事(組長)の方は、組体制の再確認をお願い致します。コロナによる自粛解禁後の体制を強固にしましょう。各サークル長の方も、**リーダー・サブリーダー**を選出していただきたい。

2、日老連主催の活動報告と今後の予定

☆2-1 令和7年度補助金報告・申請方法(=昨年)

提出方法:原則**郵送**

領 収 書:決算額と同額以上のもののみ提出可

3、北部地区及び四ツ谷永寿会主催の活動

☆3-1 第8回カラオケ大会について

去る、12/12(木) 煉瓦ホールで行われました。参加者は、全体で110名でした。出席者は、56名と昨年よりも2名減であったが、お互い美声を轟かせ、プロ顔負けの衣装に身を包み会場を盛り上げていました。又、当日は、昨年の不手際等ありましたが、スムーズな運営が出来まして、次回開催が楽しみです。応援されました会員の皆さん大変ありがとうございました。

4、サークル紹介について

● ☆ゲートボウルサークル

当クラブは、日野市ゲートボウル連盟のメンバーとして、活動していましたが、令和2年度で連盟が解散しましたので、いわゆる中央大会には参加できない状況です。

コロナ禍で自粛ばかりでは、心身ともに委縮しますので、ワクチンを接種し三蜜に注意して、週2回、**月曜日と金曜日**に**四ツ谷前公園**で練習をしています。現在クラブ員は5名



被災地、能登を応援しましょう!!
先ずは器から、¥20,000

・超高級品 輪島塗 銘入り
沈金 屠蘇器 セット 木箱入



漆器の表面に沈金ノミで絵柄を彫り込み、溝となった部分に漆を接着材として塗り重ね、金箔や金銀粉を埋めて(沈めて)、模様を描き出しました。



山茶花咲きました

四ツ谷楽道橋通り



四ツ谷前公園



二階建てグリーン車続々と入って来ました(今なら無料~3/14)

ですが、近隣の同好の人たち2~3名が時々練習に参加して活気付いてい
 ず。少年向けに発案されたスポーツですが、高齢者に最適です。一度見学に
 来てください。お待ちしております。

時間は9時から12時までです。

5、"鰻の放談"

☆待ち遠しかった"あの日のお日待ち"

記: 吉田昌彦

小学2年生時のあの頃、学校の帰り道、今年は裏家(うらんち)でやるん
 だ!近くってよかったねー。同級生同士、田んぼのあぜ道を歩きながら話に花
 が咲いた。

これは、一年に一度のぜいたく(お腹いっぱい)食え
 る。多いに楽しみにしていた集まり、この頃、隣組で、
 母親が中心となって「3月の学年卒業時」親が子供の成
 長を期待して、お祝いを願って模様したと、当時を振り
 返る。子供たちが多く集まってきた。てんでんに庭か
 ら、親たちが動いて美味しい何かを作っている様を、の
 ぞきながら、鬼ごっこをしたり、女の子はあやとりで遊
 ぶ、男の子はカンを庭の中央に置いて、鬼がカンを蹴る
 遊びをしている。誰一人、この遊びからやめようとしな
 い。返って遊びに勢いが増した…。

当時は、昭和29年の寒い冬の日です。普段は学校から
 帰ってきたら、近場の山に出かけて、囲炉裏で燃やし、
 やかんの湯を沸かす薪拾いや、お風呂の水を近くの井戸
 から天秤棒で担いで親の留守に与えられているお使い毎が毎日の決まり事でした。兄弟が4
 人は少ない。上から3番目の私は、当然のように、遊ぶ前に兄から言われた事は、やり上げ
 ないと遊べなかった。この様な、日々の生活から、今日は「お日待ち」は絶対に忘れない、
 あの日の思い出です。現在は、何時でもどこでも手に入る食べ物が羨ましい。しかし、当
 時の思い出は忘れない。こんな貴重な体験は忘れない。当時は、近所の人の手助け
 で、お互いが喜び、微笑んで支え合っていくことの大切さを教え込まれた。

突然、家の中からお母さんたちの声がかかり、出来上がった、美味しい煮物がお椀
 に一杯入っている、雑炊が皆に配られた。真っ赤なほっぺに、赤くはれた手は、遊び
 に夢中な身体を十分に満たしてくれました。



6、会員の異動報告 2025年1月14日現在

無し

7、次回の役員会

令和7年2月22日(土) 9:30~

未だ落ちない
 イロハモミジまで

紅葉が遅くて
 11月号に
 間に合いませんでした。

薬王寺

こちらは南天
 加藤鉄建通り

薬王寺通り

苦勞がなく金持ちになる
 カロがはも子(鳥居)

四ツ谷前公園

2024.11.29 10:07

旧消防小屋通り